

2023

令和5年10月26日

第44号

(通算90号)

IBARAKI Prefectural Junior College of Industrial Technology

IT短大VIEW!



1 就職内定 嬉しい報告!

本校で学ぶIT専門技術と卒業生の活躍が注目されています。企業から内定を頂いている生産管理コースの学生を、ご紹介します。

株式会社
アプリシエイト
大塚裕貴さん
(佐和高卒)
山本勘太さん
(常磐大学高卒)



Q1 これからのIT活用と抱負?

A1 大塚さん「短大での学びを活かし、頼りにされる技術者を目指したい」
山本さん「より生活のしやすいモノを作る技術者」

Q2 あなたの趣味は?

A2 大塚さん「ゲームとYouTubeを見ることです」
山本さん「運動とゲーム」

Q3 本校での学びと成果は?

A3 大塚さん「実践的なプログラムの作り方や専門的な知識」
山本さん「コミュニケーション力が付き、同じ学年の人と殆ど仲良くなれた。今後の仕事にも役立てていきたい」



3 記事トレ!

本校では、IT専門力に加え、社会人基礎力の向上のために、「記事トレ」を実施しています。新聞を読んで考える事で、読み解く力を育成します。

<記事> 読売新聞(2023年10月12日)
人材育成「高専モデル」

◇要約

●米俣綾佑さん(佐和高卒)
半導体は産業全体の盛衰を左右する戦略物資になった。しかし、日本の半導体産業は国際競争力が低下し、人材基盤も弱まっている。そうした課題に対して政府は、九州・沖縄の高専で半導体の生産・開発のための人材育成に重点を置いている。

◇感想

●吉田碧遥さん(土浦三高卒)
日本が半導体産業で巻き返しを図るためには、海外メーカーとの技術の差を埋めなくてはなりません。
高等専門学校で勉強することで、産業の強化にもなるし、先進の技術を持つ人材育成につながると思う。

●飯村寧音さん(水城高卒)
半導体不足や人手不足の解消を進めるためにロボットを導入し、自動化することで生産効率が上がると考えた。

ITエンジニアの求人も増加傾向にあるので、このような課題解決から更なる進展の為に、IT技術者の需要も高まる。

●小野瀬あゆさん(那珂高卒)
全世界でIT人材の需要が高まっており、その中でも半導体関連の技術者は求められている人材だと分かった。

もう一度、日本がこの分野で世界を席巻する日が来て欲しいと願うばかりだ。

●高橋将也さん(那珂高卒)
私も半導体に興味がある。実際に企業見学ができる高専の学生はいい経験ができると思う。私の学科でも、今後、ロボット工学が学べる授業もあり楽しみにしている。今のうちから勉強しておきたいと思った。



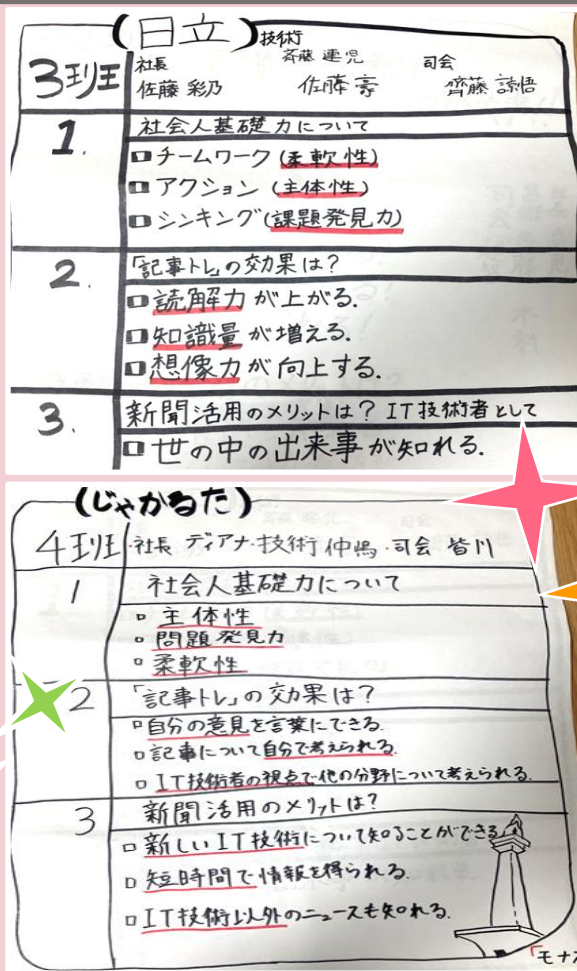
2 どう育む社会人基礎力!



授業風景

1年生の各クラスで新聞の活用講座がスタートし、授業では、社会人基礎力の意義や新聞活用について学びを進めています。

この日、これまでの学びを踏まえてグループ協議が行われ、①ITリーダーに必要な「社会人基礎力」 ②これまで実践した「記事トレ」新聞スクラップの効果 ③新聞活用のメリット についてワークシートにまとめ発表していました。学生からは「4月から記事トレを行って来て、読解力が付き、様々な情報を知ることが出来た」「IT技術者の視点で他の分野について考えられるようになった」との声がありました。



↑ 学生のまとめたワークシート